

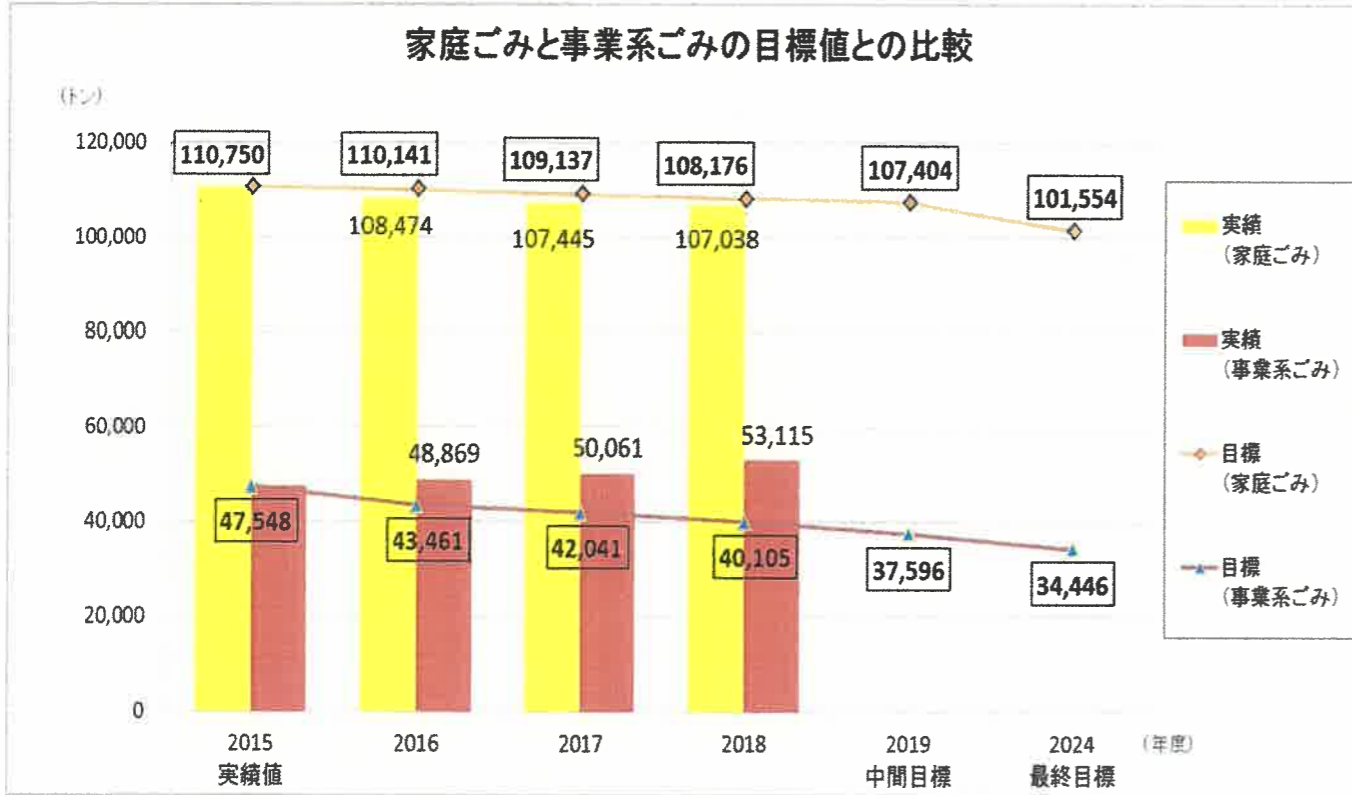
大分市一般廃棄物処理基本計画の改定について

ごみ処理に関する施策と目標値の設定

現行計画における目標達成状況や本市の現状と課題、今後の取り組みの方向性について精査し、ごみ処理に関する施策の見直しを行うとともに、新たな目標値の設定を行いました。

(1) 現状と課題

① 家庭ごみと事業系ごみの目標値と排出量



● 家庭ごみ

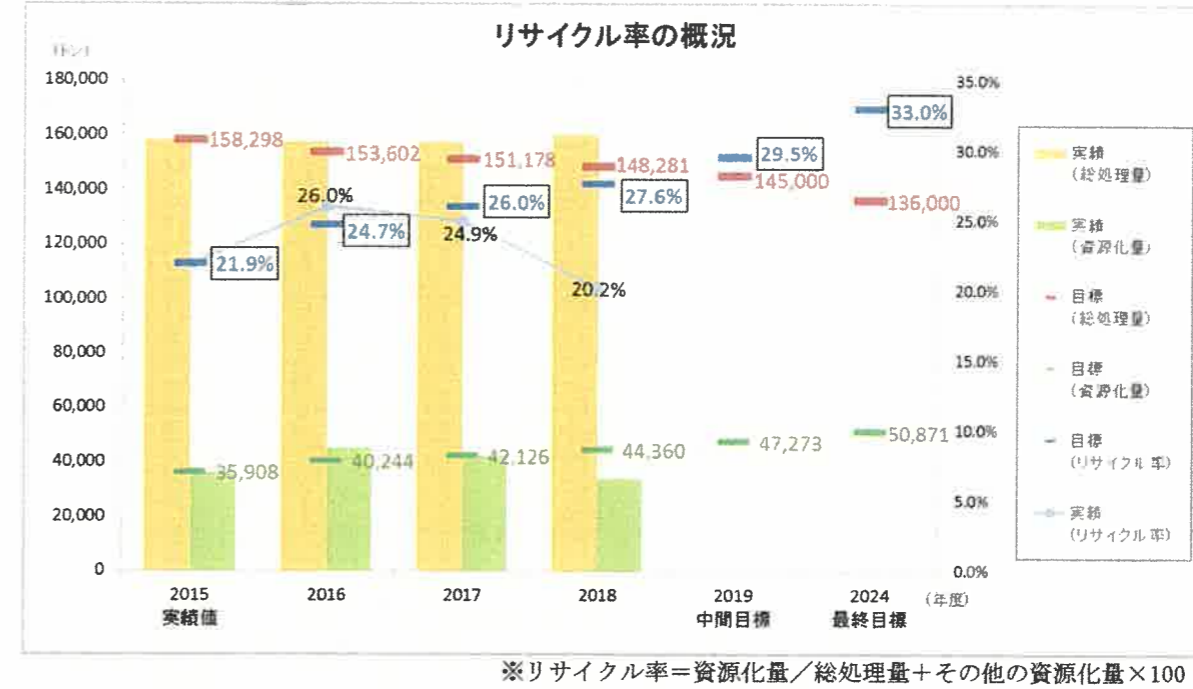
家庭ごみ有料化制度などにより減少傾向にあり、現行計画の目標値を達成（微減）。排出される可燃物には依然として多くの資源物が混入しており、適正排出を推進する必要がある。 国において法整備され、本市においても一定量排出されていると推計される「食品ロス」に対する取組を強化。

● 事業系ごみ

現行計画の目標値を上回る排出量で増加傾向。現行計画を策定する際、民間の処理施設において事業系ごみを再資源化する計画があったことから、それらを踏まえ目標設定し、再資源化業者への誘導を重点的に行い、誘導も進んだものの、再資源化処理された製品の需要の問題もあり、実際に再資源化された量は、収集量と大きく乖離している。

新たな計画においては、食品ロスの削減を中心に排出抑制の取り組みを重点的に行い、排出量の削減を図る必要がある。ただし、事業系ごみの排出量は事業活動（景気等）の影響を受けることから、排出抑制だけでなく、引き続き、適正な分別排出の推進及び再資源化業者への誘導を図る必要がある。

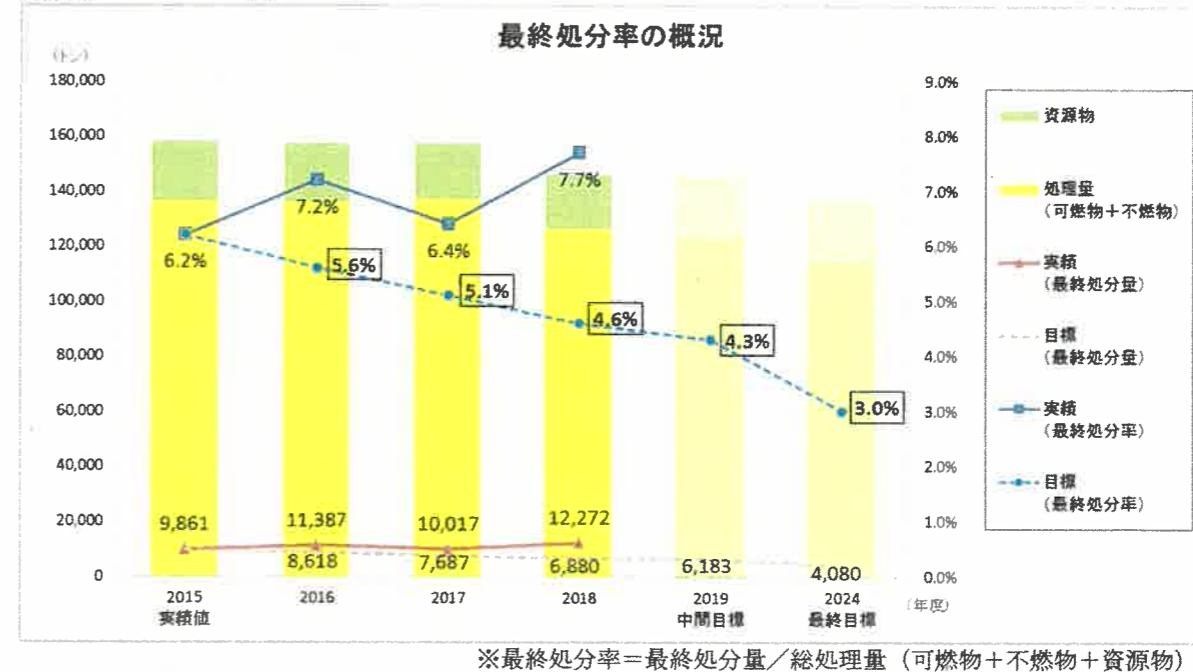
② リサイクル率の目標値と現況



● リサイクル率

総処理量が目標値を上回っていることから、リサイクル率については、目標値には届いていない。資源物の分別の徹底による可燃物と不燃物の排出抑制と中間処理後の再資源化（焼却後飛灰のセメント化等）の促進が必要。

③ 最終処分率の目標値と現況

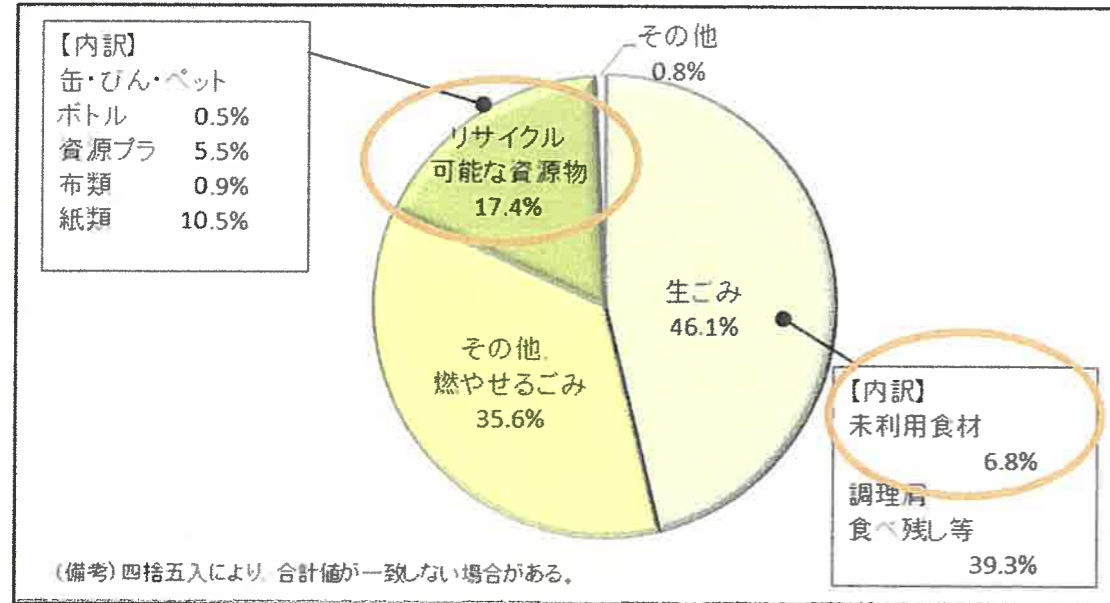


● 最終処分率

総処理量が目標値を上回っていることから、目標値には届いていない。資源物の分別の徹底による可燃物と不燃物の排出抑制と中間処理後の再資源化（焼却後飛灰のセメント化等）の促進が必要。

(2)ごみ排出量削減に向けた減量ターゲット

①本市における燃やせるごみの組成調査結果 (2018年度)



②食品ロス量の推計値

平成28年度 国民1人1日あたり 139g/人/日

平成28年度 大分市人口 478,491人 事業系+家庭系 24,276t

国 事業系 54.7% (352万t)

うち小売・消費関連 199万t (57%)

家庭系 45.3% (291万t) 計 643万t

↓

大分市 事業系 13,279t

うち小売・消費関連 7,569t

家庭系 10,997t

③減量ターゲット

●家庭ごみ(可燃物)に含まれる資源物(17.4%)推計量 → 約13,700t

2029年度まで、2018年度比で毎年1%ずつ減少させる(年間で約137t)

※SDGsにおける食品ロス削減目標: 2030年までに小売・消費レベルにおける一人あたりの食料廃棄を半減

●家庭ごみ(可燃物)に含まれる食品ロスの内「未利用食材」(6.8%)推計量 → 約5,400t

2029年度までにゼロを目指す(年間で約491t)

●事業系の食品ロス推計量 → 13,279t

小売・消費関連における推計量(7,569t)の50% → 3,784t(全体量の約30%)

2029年度までに、およそ3割削減させる(年間で344t)

(3)ごみ処理にかかる新たな目標値

①ごみ処理量削減率

区分	年度	2018 (H30) 年度 基準年度	2024 (R6) 年度 中間目標	2029 (R11) 年度 目標
人口 (人)		477,858	477,900	475,431
総処理量 (t)		160,153	153,465	147,647
	家庭系	107,038	102,473	98,402
	事業系	53,115	50,992	49,245
1人1日当たり (g)		918	880	851
	家庭系	614	587	567
	事業系	305	292	284
削減率 (2018 (H30) 年度比)		—	4.2%	7.8%

②リサイクル率

区分	年度	2018 (H30) 年度 基準年度	2024 (R6) 年度 中間目標	2029 (R11) 年度 目標
総処理量 (t)		160,153	153,465	147,647
総資源化量 (t)		33,855	36,464	37,897
資源化量 (t)		15,726	15,318	14,753
処理後資源化量 (t)		11,092	12,140	12,910
その他の資源化量 (t)		7,037	9,006	10,234
集回収量等 (t)		4,211	4,112	3,910
リサイクル業者への誘導 (t)		2,826	4,894	6,324
リサイクル率 (%)		20.2%	22.4%	24.0%

③最終処分率

区分	年度	2018 (H30) 年度 基準年度	2024 (R6) 年度 中間目標	2029 (R11) 年度 目標
総処理量 (t)		160,153	153,465	147,647
最終処分量 (t)		12,272	10,166	8,529
最終処分率 (%)		7.7%	6.6%	5.8%

